

都立大塚病院
地域連携医科研修会

日時

令和7年10月9日（木）19:30~20:30

演題：「肺癌治療の今：早期発見から手術、そして術後まで」

講師：外科 医員 後藤 英介

カリキュラムコード： 〇

※日医生涯教育講座参加証（1単位）は後日郵送させていただきます。

肺癌は日本において最も多いがん死の原因であり、国民の健康に大きな影響を与える重要な疾患です。近年、画像診断の進歩や検診体制の充実により早期発見できるケースが増え、外科治療の選択肢も広がっています。とくに早期肺癌に対する区域切除の有用性が大規模臨床試験で示され、従来の肺葉切除に対する優越性が報告されるなど、標準治療は変革期を迎えています。さらに、免疫チェックポイント阻害薬や分子標的薬の進歩により、進行肺癌でも術前導入療法や術後補助療法といった周術期治療が行われるようになっていきます。当院では2025年4月より診療体制が大きく変わり、順天堂大学呼吸器外科からの常勤医師のもと、肺癌診療に一層力を入れています。本研修会では、診断から治療、そして術後までの流れを整理し、外科治療の実際と最新動向を詳しくご紹介します。

お申し込み方法

- Web開催（Cisco webex）お申し込み頂いた全ての方のご参加が可能です
- ご希望の方はGoogleフォームまたはメールにて①～⑧の内容を送信してください。
①氏名 ②職種 ③メールアドレス ④所属施設名 ⑤所属医師会 ⑥電話番号
⑦日医生涯教育講座参加証希望有無（※医師のみ） ⑧住所（⑦で「有」の方）
- 申し込み締め切り日：令和7年10月2日（木）
- 開催前に招待メールを送らせていただきます。
前日までに届かない場合は恐れ入りますが下記担当までご連絡ください。

★Google フォーム用
QR コード

★メールアドレス

ot_renkei@tmhp.jp

【お問い合わせ先】 大塚病院 患者・地域サポートセンター 地域連携支援グループ 藤田
電話 3941-3211 内線 2138